



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

令和7年3月発行

秋田赤十字乳児院

広報誌 第69号

理念

私たちは、赤十字精神のもとに、子どもたちの権利擁護と最善の利益を守り、心身ともに健やかな成長を図ることのできる愛情のこもった養育環境を提供します。

よちよち ちゃん





「ぱんだ室」改修工事できました



昨年10月より改修工事を行っていましたがぱんだ組養育室が年を跨いでこの3月に終了しました。寒い中丁寧にきれいに仕上げてくれた業者さん方には感謝・感謝♪です。クラスに入ると木のいい香り、そして全体をよく見渡すことが出来る落ち着く空間が広がっています。さて、このクラスは今後どんな色に染まっていくのかな？たくさんの思い出が詰まった素敵な空間にしようね😊



広々としていて最高！
お部屋から院庭への出入りも自由になりました。お庭で遊んだり、お散歩に出かけたり・・・想像するだけでわくわくするね！

ぱんだ組にもあこがれだったお風呂やトイレが付きました。一緒にお風呂に入るのが楽しみだな♪



洗面の前で手をバシャバシャさせて水遊びをする様子が浮かんできます・・・笑



ひよこ組

雪が溶けてやっとお外で遊ぶことができるようになったひよこ組さん。おひさまでぽかぽかの中で上手になったハイハイで院庭中を探検だー！これからお外でたくさん遊ぼうね！

(吉田)



小さな発見、大きな発見、たくさん見つけよう！

ぽんだ組

3月3日はひなまつり。4人の女の子がそれぞれ主役になってお祝いをしました。歌を歌ったり雛あられを運びリレーをしたりとっても楽しかったね。給食さんが作ってくれたちらしずしや唐揚げは最高に美味しかったよ！

(羽根川)



元気に大きくなりますように！



保育室ダイアリー



ばんび組

2月の行事はやっぱり節分。「おにのパンツ」の歌が大好きなばんび組さん。歯磨きの時も「歌って」とリクエストがあるくらいお気に入り♡

「おに」「おにだぞー」とおに役がすっかり気に入ったHくん。本番ではお気に入りのおにさんと少しドキドキの記念撮影でした。

(森川)



念願のおにさんは、なんか少し見たことがある顔だった…

ことい組

寒さなんかへっちゃらー！ことり組。

そりで滑ったり、雪だるまを作ったり、雪遊びをして冬を楽しみました。

冷えた体は“温泉の素風呂”（ご当地入浴剤）で温まりました。

(須賀)



絶妙なバランスの3段雪だるまを添えて

合同サロン「育ててくれてありがとう」上映会

2月23日（日）秋田市東部市民サービスセンターイーパるで、映画上映会を行いました。

これは日頃からお世話になっている里親さんや、制度に興味や関心をもっていただいている方に感謝の気持ちを形にしたい…との思いから秋田県フォスタリング機関と県内の児童養護施設、乳児院の里親支援専門相談員が共同で開催したものです。初の試みをなんとか盛り上げられないかと、身近な日用品や手作り楽器で合奏や芸と一緒に磨き、当日を迎えました。



上映会には、たくさんの方がご来場され、「自分の告知の時を思い出し、なつかしく感じた」「早く里親をしたいと思った」「支援機関のあたたかい気持ちが伝わる、良い会だった」など心あたたまるお言葉をいただきました。

おいそがしいところご来場いただき、たくさんの拍手をありがとうございました！



篠原欣子記念財団様より
お菓子等支援助成のご寄付！



篠原欣子記念財団様より、昨年に引き続き今年もお菓子の助成金をいただきました。子どもたちが自分で食べたいおやつを選ぶことができる「セレクトおやつ」や、ひなまつり・節分のケーキ、ミスタードーナツなどを購入させていただきました。みんな大喜びで食べていました ✨ ✨ ✨ 改めて、ありがとうございました。



編集後記 ～スタッフから一言～

令和6年度も、あっという間に終わろうとしております。

子どもたちは、今年度もさまざまな感染症に罹り免疫力をあげ元気いっぱい成長しております。

もうすぐ新年度、改修したぱんだ組養育室での生活や、新しいクラス・新人職員、戸惑いもたくさんあると思いますが、みんなが笑顔で暖かい雰囲気の中、子どもたちが楽しく安心できる日々を送れるよう、職員一同頑張っていきましょう。

田口（知）

■編集・発行 秋田赤十字乳児院
〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町 100-3
TEL 018-884-1760 FAX 018-884-1762
電話相談 018-884-1761 (8:30~23:00)
ホームページ <http://akita-nyuji.jrc.or.jp/>

HP



X

